

子宮頸癌における術後補助療法を予測する因子の探索に関する研究

1. 研究の対象

2010 年 1 月～2020 年 12 月に当院で子宮頸癌に対して広汎子宮全摘術を受けられた方

2. 研究の概要

研究期間: 総長の研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日

研究目的: 子宮頸癌の術後補助療法が必要な方の特性を明らかにすることです。

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、術後補助療法が必要となる因子を検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢、BMI、Stage、MRI で測定した腫瘍径、血液検査結果組織型、治療経過等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 婦人科 研究責任者 北井 美穂

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上